

特集 不易 ～Un-Changes～

世の中は 常にもがもな 渚漕ぐ

あま 海人の小船の 網手 愛しも

右大臣 源 実朝

明けましておめでとうございます。世の中はいつまでもいつまでも変わらずにいてほしいな、渚で漕ぐ漁師が小舟の綱を引いている、その手さえも愛おしく思えてくる、という意味です。この百人一首の歌の作者は、鎌倉幕府第3代征夷大將軍 源 実朝です。諸行無常を詠んだのでしょうか。組織や一族を守るために関係者を次々と粛清した信賞必罰の時代にあって、鎌倉での日常の一コマを見事に切り取って、1000年後の我々に残してくれました。多感で心優しい將軍ご自身も、若干28歳の若さで甥の公暁に暗殺されました。NHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で激しい生存競争の時代を垣間見た視聴者の放送後のツイッターは、戦慄と役者陣への歓声の嵐でした。ドラマがいつまでもいつまでも続いて欲しかったのも事実です。

世の中は変わりながらも持続していく、とは言え、その中でも変わらないもの—不易を大事にして進みたいものです。苦しい新型コロナ感染症禍を経験した我々は、たじろがずにまた新たな時代に挑んで行きましょう。良い年になりますよう祈念致します。

時間割表

1月7日(土)	栄養指導のみ
1月12日(木)	健康教室(弁当あり)
1月14日(土)	栄養指導のみ
1月18日(水)	栄養指導のみ
1月21日(土)	栄養指導のみ
1月25日(水)	栄養指導のみ
1月28日(土)	栄養指導のみ

栄養指導担当講師

石川 絹子 先生
石垣 美和子 先生
比嘉 聡子 先生

<編集後記>

今年の初詣は通常通りの人出に戻っていたようです。県内ではインフルエンザも流行し始めました。7クチン接種急いでね!